



福島医発第2414号(地)

平成23年 3月 6日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

子宮頸がんワクチン（HPV）供給量の不足等について

平成22年度政府補正予算で公費助成が開始されているワクチンのうち、子宮頸がんワクチン（HPV）の流通量が全国的に不足していることが3月3日に明らかとなったことから、日本医師会より別紙のとおり通知がありましたのでご連絡いたします。

日本医師会は、ワクチンの安定供給が可能であることを前提に今回の事業に賛同したものであり、供給不足を招き、かつ対応が遅れた当該メーカーの責任は重いとして遺憾の意を表しております。

厚生労働省に対しても、高校1年生で3月中の接種を希望していたにもかかわらず接種できなかった方への対応、不足による接種の遅れで23年度中に接種が完了しなかった方への対応等を強く求めており、厚生労働省においても検討・調整中とのことです。

また、今後の供給量を見据えたうえで、優先接種順位の設定等についても検討されており、随時経過報告があるとのことですので、連絡があり次第お知らせいたします。

以上を踏まえ、新しい（1回目の）被接種者についてはなるべく今月（3月）いっぱい控えていただき、供給が安定するまでお待ちいただきたいとの依頼がっております。

本会におきましても、3月4日に、メーカーを呼び、今回混乱を招いた経緯と今後の状況を整理し、まずは医師会並びに行政に報告するよう厳しく申し入れを行いました。

つきましては、貴会におかれましても本件の現状についてご了知いただき、会員各位への対応をお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

予防接種担当理事 松行眞門
会長 蒲池 壽

(地Ⅲ210) F
平成 23 年 3 月 4 日

都道府県医師会
担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
保坂 シゲリ

子宮頸がんワクチン（HPV）供給量の不足等について

平成 22 年度政府補正予算で公費助成が開始されているワクチンのうち、子宮頸がんワクチン（HPV）の流通量が全国的に不足していることが昨日明らかになりました。

このような状況に鑑み、新しい（1 回目の）被接種者についてはなるべく今月（3 月）いっぱい控えていただき、供給が安定するまでお待ちいただくようお願い申し上げます。

本会といたしましては、ワクチンの安定供給が可能であることを前提に今回の事業に賛同したものであり、供給不足を招き、かつ対応が遅れた当該メーカーの責任は重く誠に遺憾であります。

現在、厚生労働省に対して早急な対応を求めているところです。高校 1 年生で 3 月中の接種を希望していたにもかかわらず接種できなかった方への対応、不足による接種の遅れで 23 年度中に接種が完了しなかった方への対応等を強く求めており、厚生労働省も検討・調整中と考えています。

今後の供給量を見据えたうえで、優先接種順位の設定等についても検討中です。随時経過をお知らせしますので、本会からの情報にご留意ください。

つきましては、上記の状況につきまして、貴会管下の郡市区医師会ならびに会員に対して周知いただきたくよろしくお願い申し上げます。

なお、本件についてご質問等がある場合は、以下のメールアドレスにご連絡下さい。

日本医師会地域医療第三課（予防接種メールアドレス）

vpd@po.med.or.jp